

平成 28 年度

CITものづくり  
テーマ募集要項

— 学生提案型 —



千葉工業大学  
CITものづくりワーキンググループ

## 1. 目的

「C I Tものづくり」は、本学の学生が「ものづくり」に興味を持ち実行力を養うことを目的とします。またチームワークの大切さを知ることや発表の場を通してプレゼンテーションの能力を身につけることも活動においての意義としています。

## 2. 参加資格

- ① 本学に在籍する1～4年次の学生でグループでの参加とします。  
※必ずグループ内に1または2年生を含むこと。
- ② 課外活動中のサークルが参加する場合は、原則サークルに属さない一般学生を含めてください。

## 3. 対象テーマ

学生自身の発案によるテーマ(学生提案型)

「ものづくり（ハードウェア、ソフトウェア、ビジネスモデル、サービスづくり、イベントづくり等を含む）」に関するあらゆる分野で、C I Tものづくりワーキンググループ（以下、「WG」という）が適切と認めたものとします。

申請時は下記項目（対象・期間）から1つずつ選択してください。

部 門	対 象	期 間
学生提案型	工 作 物	通 年
	サ ー ビ ス (調査・サービス, 地域・社会貢献 等)	半 期
	表 現 物 (小説, 写真, 作曲, 手芸品 等)	短 期

教職員等から提案するテーマ（公募型）もあります。このテーマについては別途4月上旬にテーマを公開し、参加者を募集します。

## 4. 利用できる施設・設備

新習志野校舎 11号館 3階ものづくり作業スペース、新習志野校舎 12号館学生自由工作室、各科共通工作室等

これ以外の場所でも授業等で使用していない場合は利用可能です。

設備等についてはご相談ください。

## 5. 応募方法

- ① 応募用紙 : 「CITものづくり」申請書（電子ファイルでの提出可）を申請責任者（学生）が提出してください。  
提案書は、本学HPの「学び」の「CITものづくり」よりダウンロードしてください。  
URL : [www.it-chiba.ac.jp/support/cit/index.html](http://www.it-chiba.ac.jp/support/cit/index.html)
- ② 応募締切り : 平成 28 年 4 月 18 日（月）  
※半期及び短期タイプは別途募集を行います。
- ③ 提出先及び : 学生センター（新習志野） 047-454-9756  
問合せ先 : siba-jimu@it-chiba.ac.jp

## 6. 審査方法

WGが審査を行い、審査結果を申請責任者とアドバイザーに通知します。ただし、必要に応じてWGが申請責任者にヒアリングを行うことがあります。

## 7. 決定通知

審査の結果については、5月中旬に申請責任者およびアドバイザーに通知します。

## 8. 支援内容

- ① アドバイザーによる支援  
申請責任者と相談のうえ、WGにおいて選任した本学の専任教員、非常勤教員、職員より1名がアドバイザーとして学生への助言を行います。
- ② 支援金  
「ものづくり」に必要な支援金を1テーマにつき単年度原則20万円※1まで経費として支給します。但し、1個あたりの消耗品費の金額は原則1万円以内とします。  
※1 支援金のうち原則5%までを交通費として支出可能です。なお、対象でサービスを選択したテーマに関しては5%を超えた支出も可能です。必要な場合は申請書に理由を明記の上、行き先を明確に記載してください。
- ③ 施設・設備・備品  
「ものづくり」に必要な施設・設備・備品は、予め申請書に記載してください。また、期間中新たに施設、設備や備品の貸与の必要が生じたときは、各テーマの申請責任者またはアドバイザーからWGに要望書を提出してください。WGにおいて速やかに検討し、可能な限りの支援を行います。  
再利用可能な物品は、支援期間終了時に大学に返納してください。

## 9. 支援期間

原則1年間（単年度）です。ただし、継続を希望する場合は再申請のうえ、改めて審査を受けることができます。

## 10. 作品の発表（展示）・報告書

作品は 11 月開催の津田沼祭で中間発表、3 月開催の発表会にて発表してください。  
また、別途学外で作品の発表（展示）を行う場合は、事前にWGに届け出てください。  
支援期間終了後 1 ヶ月以内に報告書（所定用紙）をWGに提出してください。

## 11. その他

WG宛の書類は学生センター（新習志野校舎 12 号館 1 階）にて受け付けます。